

長田区における子育て及びその支援に関する現状と課題

著者	國崎 大恩
雑誌名	神戸常盤大学紀要. 別冊
号	12
ページ	32-32
発行年	2018-10-31
URL	http://id.nii.ac.jp/1492/00001015/

長田区における子育て及びその支援に関する現状と課題

國崎大恩¹⁾

神戸常盤大学は「地域と歩みを共にする大学」として、これまで様々な地域貢献活動に携わってきた。これらの活動を「子育て」というキーワードのもとに集約し、大学による多様な地域貢献活動を有機的に結びつけるために考えられたのが『地域子育てプラットフォームの構築を通じた All-Win プラン』である。本事業は平成 29 年度に文部科学省より私立大学研究ブランディング事業として選定され、平成 29 年度から平成 33 年度までの 5 年間において集中的に取り組むこととなった。

本事業は、子どもの成長を核とするまちづくりを地域と協働して行うものである。したがって、神戸市長田区を対象に「子育て支援」という課題について、それぞれの専門性を駆使しながらその解決策を講ずることが本事業において取り組まれる諸研究の共通のねらいとなる。

そこで本発表では、本事業において取り組まれる諸研究の土台として、神戸市長田区が抱える「子育て支援」に関する課題を「子育て世帯の二極化」という観点から整理し、その全国共通的特徴と長田区特有の特徴それぞれを浮きぼりにしてみたい。それによって、本事業全体の方向性を指し示すだけでなく、多くの地域が共通して抱える「子育て支援」に関する課題を解決するための糸口を示すこともできるはずである。

1) 教育学部こども教育学科